

防 犯 情 報

壮年層が危ない

今年に入り、支払え（架空請求）詐欺や貸します（融資保証金）詐欺被害が多発傾向にあります。

2月2日現在、県内の振り込め詐欺被害7件中6件が支払え詐欺（3件）と貸します詐欺（3件）で、20代の若年層から50代の壮年層の方がそれぞれ数十万円もの被害に遭っています。

【最近の手口】

○ 支払え詐欺

- 1 「サイトの退会手続きが未了」という内容のメールが届く。
- 2 メール記載の連絡先に電話する。
- 3 滞納金 万円をATMや宅配便で送金するように指示される。

身に覚えのない請求は無視してください。

メールで請求を受けたときは、必ず警察等に相談してください。

○ 貸します詐欺

- 1 インターネットで探した会社に連絡する。
- 2 融資の前に保証金、登録料を要求される。
（「お金は後で戻ってくる」などと言葉巧みに事前送金させる。）
- 3 融資を受けることもなく、連絡がとれなくなる。

インターネット等で広告している中には危険な会社もあります。

融資前に現金を要求された場合は詐欺を疑い、必ず警察等に相談

してください。

みんなで作ろう 安心やまぐち

～ 子ども、女性、高齢者を守ろう ～